

1/8 火災予防意識を高める 消防出初式



1659年(江戸時代)から始まったと伝えられている出初式。土浦鳶職組合の方々による伝統芸の木遣り歌や梯子乗り、地元消防団による消防車両55台の分列行進や一斉放水が行われました。

見物に訪れた人々は、雲一つない青空のもと、梯子の上で繰り出される巧みな技の数々に息をのんで見入っていたり、霞ヶ浦に向けて消防車両が一斉放水する迫力ある光景に驚きの声をあげたりしていました。

1/18 未来の土浦を私たちの手で 土浦小学校の子どもたちから市長へ提言



土浦小学校の6年生が、「未来の土浦を私たちの手で」というテーマのもと、グループで街づくりについての提言をまとめ、市長の前でプレゼンテーションしました。

4グループ18人の子どもたちは、子育て支援や自転車インフラの整備などについて、現在の課題、データ分析や他市の事例などを説明しながら発表を行いました。子どもたちの提言を受け、市長は、「土浦のことを勉強してくれてありがたい。皆さんと一緒にこれからの土浦を作っていくたい」と話しました。

1/14~2/13 記念にグリフォンをパシヤリ 機動警察パトレイバー「TV-劇パト2+」展



多発するロボット犯罪に立ち向かう警察を描いた作品「機動警察パトレイバー」の誕生30周年突破を記念して、土浦市民ギャラリーで展示会が行われました。作品中に登場するグリフォンが土浦の研究所で開発された設定で、土浦が作品の重要な舞台となっています。

初公開となる制作当時の原画やセル画、両翼が約1.2mあるグリフォンの立像など約150点が展示され、訪れた数多くのファンを楽しませました。

1/24 大相撲の世界へ 土浦二中の野口さん二子山部屋へ入門



土浦第二中学校9年生の野口優介さんが、大相撲の二子山部屋に入門することが決まり、二子山雅高親方が同校を訪れ野口さんを激励しました。

野口さんは、全国中学校相撲選手権大会の地区大会に出場した際に、親方の目に留まりスカウトされました。親方は、「自分と同じ押し相撲のスタイルに魅力を感じた。これから良いところを伸ばしてあげたい」と声を掛け、野口さんは、「大相撲に挑戦するからには横綱を目指したい」と意気込みを語りました。